

平和首長会議加盟自治体の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

- ◆NPT再検討会議第3回準備委員会への出席
- ◆平和首長会議 Facebook ページを開設しました
- ◆フリマントル市長（オーストラリア）が広島を訪問—リーダー都市就任を承諾
- ◆加盟都市の活動紹介（アミールコラー（イラン））
- ◆支援者・協力団体の活動紹介（ピースポート、バイクフォーピース）
- ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- 国連事務総長に 210,629 筆の署名を提出
- ◆4月の平和首長会議会長訪問
- ◆平和首長会議加盟自治体数：158 か国・地域 6,035 自治体
- ◆前号の訂正

=====

◆NPT再検討会議第3回準備委員会への出席

[4月28日～30日、アメリカ・ニューヨーク市]

=====

アメリカ・ニューヨーク市で開催された NPT 再検討会議第3回準備委員会に、広島市長、長崎市長、ノルウェー・フロン市長をはじめ6都市の代表、「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める署名活動に取り組む広島・沖縄の高校生8名からなる平和首市長会議代表団が出席しました。広島・長崎両市長が準備委員会のNGOセッションでスピーチし、各国政府関係者等に核兵器の非人道性と「核兵器禁止条約」の早期実現に向けた取組の必要性を訴えました。また、潘基文国連事務総長に面会し、平和首長会議要請文と市民署名約21万筆の目録を提出し「核兵器禁止条約」の早期実現に向けた具体的交渉の開始を始め、一日も早い核兵器廃絶の実現に向けた気運が醸成されるよう尽力をお願いしました。また、メキシコ国連軍縮大使等各国政府関係者等と面会し、核兵器廃絶に向けての一層の努力を要請するとともに、核軍縮に関する情勢についての意見交換等を行いました。

今回初めての試みとして、準備委員会のサイドイベントとして平和首長会議ユースフォーラムを主催し、高校生、ナガサキ・ユース代表団の代表者及び2020ビジョンキャンペーン協会でインターンをしているアメリカの大学生が、平和への思いや核兵器廃絶に向けた取組への決意等を発表しました。

=====

◆平和首長会議 Facebook ページを開設しました

=====

このたび、平和首長会議の最新情報を随時お知らせするために、Facebook ページを開設しました。情報は基本的に日英併記で、英語の後に日本語で情報を掲載しています。

平和首長会議会長（広島市長）が4月下旬にニューヨークにおいてNPT再検討会議第3回準備委員会NGOセッションへ出席した際の様子、5月7日にフリマントル市長（オーストラリア）が広島を訪問した際の様子などが既に掲載されておりますので、御高覧いただければ幸いです。

▼平和首長会議 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>

=====

◆フリマントル市長（オーストラリア）が広島を訪問

—リーダー都市就任を承諾 [5月7日]

=====

5月7日、フリマントル市長（オーストラリア）が広島市を訪問し、平和首長会議の松井会長（広島市長）と面会するとともに、小溝事務総長と平和首長会議の具体的な活動の推進について協議しました。

昨年11月に小溝事務総長が同市を訪れ、平和首長会議リーダー都市就任を依頼したところ、本年3月、同市議会での全会一致により、フリマントル市は正式にリーダー都市への就任が承認されました。同市は西オーストラリアを担当し、本年9月には初の西オーストラリア地域平和首長会議を開催する予定です。

=====

◆加盟都市の活動紹介

=====

*アミールコラー市（イラン）

広島のNPOが平和首長会議加盟認定証をアミールコラー市長に手渡す [4月29日]

イラン北部のアミールコラー市で開催された式典で、アミールコラー市の平和首長会議加盟認定証が同市長に手渡されました。イランの化学兵器被害者への医療支援と交流を続けてきた広島のNPO法人「モーストの会」の代表団や、テヘラン平和博物館のボランティア、アミールコラー市議会議員、化学兵器被害者も式典に参加しました。

式典において、NPO法人「モーストの会」代表である津谷静子氏が、広島の被爆の実相や核兵器廃絶への機運を高めるための広島市民の取組について説明しました。

アミールコラー市長は、イラン国民及びアミールコラー市民は化学兵器使用により悲惨な経験をしてきた。そのため、全ての大量破壊兵器が廃絶されるよう、意識啓発に取り組んでいる、と述べました。

アミールコラー市は、イラン国内の加盟都市が合計201都市となった今月1日付けで平和首長会議に加盟したイランの18都市のひとつです。

▼詳細記事（平和首長会議ウェブサイト）

http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/membercity/2014/140429_Amirkola/index.html

<< 貴自治体の平和活動の情報をお知らせください >>

平和首長会議ホームページの「加盟都市の活動」コーナーに掲載する情報をお待ちしています。

貴自治体のホームページにリンクする形でご紹介しますので、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

▼Eメール: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

▼加盟都市の活動（平和首長会議ウェブサイト）

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/membercity/index.html>

=====

◆支援者・協力団体の活動紹介（ピースボート、バイクフォーピース）

=====

[ピースボート]

ピースボートの「おりづるプロジェクト」は、広島・長崎の被爆者の証言を世界に伝え、核のない世界への機運を高める運動です。

2008年から年に1回「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」が実施され、これまでに参加した広島・長

崎の被爆者は 150 名以上に上ります。

3 月に始まった今回の「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」では、航海中に寄港した自治体に平和首長会議への加盟を呼びかけてくださり、モトリル市（スペイン）、コトル市（モンテネグロ）の 2 市が加盟申請書に署名しました。

また、ピースボートを通じ今回の航海でこれまで被爆証言会を実施した 6 都市で平和首長会議原爆ポスターを寄贈し、展示会の実施を依頼しました。とりわけ、平和首長会議に加盟申請したモトリル市は、感謝の言葉と共に準備が整い次第ポスター展や教育機関での活用を検討する、と前向きな姿勢を示しました。

▼関連情報（ピースボートのおりづるプロジェクトブログ、日本語）

<http://ameblo.jp/hibakushaglobal/>

*モトリル市（スペイン）への加盟要請に関する記事

<http://ameblo.jp/hibakushaglobal/entry-11832835200.html>

*コトル市（モンテネグロ）への加盟要請に関する記事

<http://ameblo.jp/hibakushaglobal/entry-11833788577.html>

▼関連情報（モトリル市ウェブサイト、スペイン語）

[http://www.motril.es/index.php?id=23&tx_ttnews\[pS\]=1396303200&tx_ttnews\[pL\]=2591999&tx_ttnews\[arc\]=1&tx_ttnews\[pointer\]=3&tx_ttnews\[tt_news\]=8898&tx_ttnews\[backPid\]=30&cHash=50c4c329aa](http://www.motril.es/index.php?id=23&tx_ttnews[pS]=1396303200&tx_ttnews[pL]=2591999&tx_ttnews[arc]=1&tx_ttnews[pointer]=3&tx_ttnews[tt_news]=8898&tx_ttnews[backPid]=30&cHash=50c4c329aa)

▼モトリル市ウェブサイトの記事の英訳（協力：グラノラーズ市）

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2014/Motril_Spain/index.html

[バイクフォーピース]

3 月号から連載している、平和首長会議の取組への協力を掲げたノルウェーの団体バイクフォーピースの世界一周ツアーが、欧州区間に続き、アジア、米国区間を完走し、ノルウェーでゴールしました。

日本訪問中、4 月 27 日にはバイクフォーピース代表のトーレ・ナーランド氏が広島市を訪問し、湯浅敏郎平和首長会議事務次長と会見しました。その後、米国では、訪問先の各都市で平和首長会議への加盟要請を行い、市議会で加盟を検討するよう促しました。5 月 16 日には代表 3 名が国連事務総長と会見し、その後ノルウェー各都市を自転車で行くとともに記念行事を開催し、5 月 22 日に完走しました。

▼関連情報（バイクフォーピースウェブサイト、英語）

<http://www.bikeforpeace.info/2014/BikeForPeaceAroundTheWorld.pdf>

▼関連情報（バイクフォーピース Facebook ページ、英語）

<https://www.facebook.com/pages/BikeForPeace/195630593782513>

▼ミズーリ州シデーリア市長（米国）を訪問した際の地元紙の記事（英語）

<http://sedalianewsjournal.com/2014/05/05/bike-for-peace-pays-sedalia-mayor-galliher-a-visit/>

=====

◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！

=====

平和首長会議では、加盟都市が 5000 を突破したことを記念し、2012 年 5 月のオーストリア・ウィーン市での開催を皮切りに、平和首長会議原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んできましたが、昨年 8 月に開催された第 8 回平和市長会議総会の決定事項を受けてポスターを一部リニューアルしました。全 18 枚のうち、15 ページ、16 ページの内容が更新されています。日本語版、英語版に加え、2 月には、フランス語、スペイン語、カタロニア語、ドイツ語、オランダ語、ロシア語の各国語のリニューアル版が完成しました。引き続き、リニューアルしたポスター展の開催にご協力ください。

ポスター展は現在までに新宿区（東京都）や堺市（大阪府）、ロンドン市（イギリス）、ボルゴグラード市（ロシア）、カブール市（アフガニスタン）など、250 を超える自治体が開催しています。

先月は 27 日～29 日に、4 月に加盟したばかりのエスタフバーン市（イラン）でポスター展が実施され、約 450 人が会場を訪れました。

※ポスター概要：標準サイズ A2 版、18 枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード：

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====
◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！

- 国連事務総長に 210,629 筆の署名を提出

=====
2020 年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

その早期実現を目指し、2011 年 11 月の理事会及び 2012 年 1 月の国内加盟都市会議において、条約の交渉開始等を求める市民署名活動を加盟都市を挙げて展開することが決定されました。署名活動は第 8 回総会で決定した行動計画にも掲げられています。

皆様のご協力により、2014 年 5 月 1 日現在、953,783 筆の署名が集まっています。

4 月 28 日、平和首長会議代表団が国連本部（ニューヨーク）において、潘基文国連事務総長と面会し、平和首長会議の要請文とともに、昨年 4 月の提出後に集まった 210,619 筆の「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名を提出しました。

今後とも、全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。

（署名はインターネットからも可能です。）

▼署名用紙（PDF）

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly_updating/11_petitionform_jp.pdf

▼オンライン署名（新 URL）*サーバー移行に伴い、本年 2 月に URL が変更になりました。

<https://www.ssl-z.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/00000000000000/1333414321137/index.html>

=====
◆4 月の平和首長会議会長訪問

松井一實広島市長・平和首長会議会長は、4 月に次のような外国人来訪者の表敬訪問を受けました。その際に平和首長会議の取組および加盟要請への協力をお願いしました。

*4 月 7 日（月） ミラ・マルティネツ駐日クロアチア共和国特命全権大使、

レヴァン・ツィンツァゼ駐日グルジア特命全権大使、

ボボゾダ・グロムジョン・ジュラ駐日タジキスタン共和国特命全権大使

*4 月 21 日（月） マイケル・シアラー 在大阪英国総領事

▼関連情報：広島市/日々の動静—2014 年 4 月

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/00000000000000/1396330901097/index.html>

=====
◆平和首長会議加盟自治体数: 158 か国・地域 6,035 自治体

=====
皆様のご理解とご協力により、今月 36 都市が新たに加盟し、平和首長会議の加盟自治体数は 5 月 1 日現在で 6,035 自治体（158 か国・地域）となりました。

日本国内では、東京都荒川区など新たに 1 区 2 市 7 町の 10 自治体が加盟しました。また、栃木県岩舟町が 4 月 5 日に同県栃木市と合併したため、国内の加盟自治体数は 1,448 自治体となりました。

海外については、テヘラン平和博物館の呼び掛けにより、イランの 18 都市が新たに加盟し、同国の加盟都市数が 201 都市となりました。また、核戦争防止国際医師会議（IPPNW）のオランダ支部であるオランダ平和研究医師会議の呼び掛けにより、オランダの 8 都市が加盟しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしくお願ひします。

▼5月1日付新規加盟自治体一覧

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2014/newmembers1405_jp.pdf

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/memberscity/map.html>

=====

◆前号の訂正

=====

前号の「平和首長会議加盟自治体数が158か国・地域 6,000自治体に」の記事の文中の、「2011年9月に5,000都市に達してから、2年5か月で1,000自治体の加盟自治体数増加を達成しました。」の「2年5か月」は間違いで、正しくは「2年6か月」です。（5,000都市達成は2011年9月16日に発表されました。）謹んでお詫びするとともに、訂正いたします。

*** 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、
連絡先変更等は下記までご連絡ください***

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp